

母乳育児奮闘記

さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック 塚 武男

第5回 扁平乳頭で直母は無理と言われたお母さんが完全直母になるまで

今年の3月31日に38週、2730g、50cmで生まれた赤ちゃん。お母さんは40歳、初産。

産院では出産前からこの乳房では直母は無理だと言われていた。そこでお母さんは32週頃から乳頭のマッサージ等を行っていた。

- ・ 出産後、赤ちゃんは矢張りうまく吸い付いてくれず、直母はやっぱり無理だとあきらめていた。出産した産院は母乳育児への取り組みは熱心で、搾乳をしっかりする様に勧めて搾乳方法も教えてくれていた。
- ・ 日齢17（4月17日）、体重2665g（-65g）で体重増加無しということで当院に紹介。その時点では搾乳を一日8回行い、一回の搾乳では60-80cc出ているという。その母乳を哺乳びんで与えながら、それだけでは不安で人工乳を70cc×2回与えていた。

乳房を見せてもらったが、決して吸えないような乳頭ではないと僕には思えた。

しかも搾乳で母乳はいっぱい出ている。これから体重は増えるだろうと考えた。

で、①搾乳前に必ず直母を試みる。これは乳頭混乱の予防の意味もあった。②搾乳は最低一日5回以上続ける。③人工乳は40cc程度まで減らす。

この3つを目標とすることにした。

- ・ 日齢24（4月24日）、体重3020g（+355g=51g/日）
直母は一日数回可能になり、その分搾乳は5回に減り、ミルクは40-70cc×2-3回になった。
- ・ 一か月（5月1日）、体重3155g（+135g=20g/日）、身長50.3cm（+0.3cm?少ないな）
直母9-10回、人工乳40cc×2回、赤ちゃんは良く吸ってくれるとお母さん。
- ・ 二ヶ月健診。泉区のかかなり奥の方だったので近所の小児科で乳健を受けた。体重の増えが悪いのもっと人工乳を足すように言われた。
- ・ 三ヶ月（7月4日）、2ヶ月間当院を受診していなかったのが気にかかっていたがワクチン接種も兼ねて来院してくれた。体重5.779g、身長59.1cm。直母8-9回、人工乳100-120cc×2回。ほとんど問題なく直母可能になった。このままのペースで母乳を続けて、人工乳はそろそろ無しでOKだね、と話す。
- ・ 四ヶ月（8月4日）体重6262g、身長61.2cm
直母8-9回、人工乳100ccを一回、一週間に1-2回与えている。
首座りOK、目手口の協調反応OK、腹臥位での胸上げOK。発達も問題なし。
人工乳なしでいけるよと話す、
「最初母乳無理と言われたので不安でゼロには出来ないんです」とお母さん。

さて、扁平乳頭、陥没乳頭と出産前に言われ、直母を諦めてしまっているお母さんは結構いると思われます。僕はそのように乳頭の形で母乳育児の可能性の有無を出産前から母親に先入観として産科医療者が持たせることはあまりいいこととは思っていません。

それと同時に今回の様に直母の可能性が実はありながら、乳頭の形で最初から諦める、諦めさせられてしまうお母さんも多数いると考えられます。

産科関係の方々のご意見を頂ければ有難いと思い、この母子の例を提示した次第です。